

# 安心・安全な京都づくりを支える治水対策の促進について

【担当省庁】国土交通省

- 1 平成 26 年 8 月豪雨で浸水被害を受けた福知山市域の総合的治水対策を強力に推進するとともに取組を支援していただきたい。  
< 27 年度当初予算額 約 12.3 億円（国費 6.9 億円、府費 5.4 億円）>
  - ・由良川直轄事業の推進（国）
  - ・弘法川、法川床上浸水対策特別緊急事業の予算確保（京都府）
  - ・西川等の新規採択（福知山市）
- 2 由良川の浸水被害の早期軽減、解消を図るため、緊急治水対策を強力に推進していただきたい。  
< 27 年度当初予算額 約 70.6 億円（国費 47.1 億円、府費 23.5 億円）>
  - ・由良川緊急治水対策の中流部の連続堤防の早期完成、下流部の輪中堤整備や宅地嵩上げ等
- 3 桂川の緊急治水対策をはじめとする宇治川・木津川直轄河川の治水対策を強力に推進していただきたい。  
< 27 年度当初予算額 約 186.2 億円（国費 133.8 億円、府費 29.4 億円）>
  - ・桂川（嵐山・羽束師地区）の溢水解消のための緊急治水対策
  - ・堂ノ川（木幡池）の治水対策、宇治川、山科川の水位低減、洪水期間の短縮等の施策
  - ・洪水時の木津川堤防の安全性の確保・向上
  - ・三川合流部をはじめ、淀川・由良川直轄河川管理施設の耐震対策・脆弱地盤対策等の実施
  - ・川上ダムの早期完成等
- 4 災害を受けた河川や天井川等の京都府管理河川の改修を推進するため、「防災・安全交付金」を増額確保していただきたい。  
< 27 年度当初予算額 約 28.7 億円（国費 14.35 億円、府費 14.35 億円）>
  - ・京都府管理河川（鴨川、桂川、園部川、福田川等）の改修
  - ・国交省事業等と連携した河川改修（赤田川、大井手川）の早期完成
  - ・防賀川や馬坂川等天井川の切り下げ事業の推進
- 5 古川の整備を促進するための「床上浸水対策特別緊急事業」の予算を確保していただきたい。  
< 27 年度当初予算額 約 11 億円（国費 5.5 億円、府費 5.5 億円）>

## < 国土交通省の概算要求 >

- ・気候変動等に伴う水害の頻発・激甚化に対応する治水対策  
5,039 億円（27 年度予算額 4,916 億円）
- ・激甚な水害・土砂災害が発生した地域等において集中的に実施する災害対策  
1,963 億円（27 年度予算額 1,973 億円）

【現状・課題等】

- 1 平成 26 年 8 月豪雨で浸水被害を受けた福知山市域について、浸水被害の軽減を図るため、「由良川流域（福知山市域）における総合的な治水対策協議会」で取りまとめられた対策を総合的に推進することが必要となっている。

特に、平成 27 年度から「床上浸水対策特別緊急事業」に新規採択された弘法川及び法川について、事業計画期間（～平成 31 年度）に完了させるために必要な予算を確保していただくとともに、福知山市が実施する西川及び法川流域の調整池整備について、新規事業採択されるよう特段の御配慮をお願いしたい。

（参考）協議会で取りまとめられた対策

国：排水機場の増設

府：弘法川・法川の河川改修、排水機場の新設、調節池の整備

市：ポンプ場の増強、貯留施設新設、調節池及びため池改良等

- ・由良川直轄事業の推進（国）  
< 27 年度当初予算額 約 4.3 億円（国費 2.9 億円、府費 1.4 億円）>
- ・弘法川、法川床上浸水対策特別緊急事業の予算確保（京都府）  
< 27 年度当初予算額 約 8 億円（国費 4 億円、府費 4 億円）>
- ・西川等の新規採択（福知山市）

- 2 由良川の浸水被害の早期軽減、解消について

平成 25 年 11 月に発表された緊急治水対策の整備推進のための事業費の確保  
由良川緊急治水対策の中流部の連続堤防の早期完成及び下流部の輪中堤整備  
や宅地嵩上げの推進が必要

< 27 年度当初予算額 約 70.6 億円（国費 47.1 億円、府費 23.5 億円）>

- 3 直轄管理河川における治水対策の強力な推進について

桂川（嵐山・羽束師地区）の溢水解消のための緊急治水対策の推進

< 27 年度当初予算額 約 32.7 億円（国費 21.8 億円、府費 10.9 億円）>

堂ノ川（木幡池）の治水対策や宇治川、山科川の水位低減、洪水期間の短縮  
等を図る施策の推進

< 27 年度当初予算額 約 128.6 億円（国費 92.8 億円、府費 14.6 億円）>

洪水時の木津川堤防の安全性の確保、向上

- ・木津川の堤防強化等の治水対策の推進
- ・沿川の八幡市、木津川市、井手町等のポンプ排水を含めた内水対策の検討  
と対策の具体化

< 27 年度当初予算額 約 10.3 億円（国費 6.9 億円、府費 3.4 億円）>

三川合流部をはじめ淀川・由良川直轄河川管理施設の耐震対策・軟弱地盤対策  
の実施が必要

また、川上ダムについて、木津川の治水安全度の向上を図るため、ダムを早  
期完成が必要

< 27 年度当初予算額 約 14.6 億円（国費 12.3 億円、府費 0.5 億円）>

4 京都府管理河川の改修推進について

京都府では、3年連続で台風や集中豪雨により大きな浸水被害が発生しており、被害の軽減を図るため、現在実施中の京都府管理河川（鴨川、桂川、園部川、福田川など）の改修を強力に推進する上で必要な平成28年度「防災・安全交付金」の増額確保が必要

< 27年度当初予算額 約26.6億円（国費13.3億円、府費13.3億円）>

他事業（国交省、UR都市機構）と連携した河川改修（赤田川、大井手川）の早期完成に向け予算の増額確保が必要

< 27年度当初予算額 約1.5億円（国費0.75億円、府費0.75億円）>

京都府では、川底が周辺地盤より高い天井川の数が23河川と全国で2番目に多く、一度天井川が決壊すれば、被害が甚大になることから、防賀川や馬坂川などの切下げの事業を推進するため、予算の増額確保が必要

< 27年度当初予算額 約0.6億円（国費0.3億円、府費0.3億円）>

5 平成26年度に「床上浸水対策特別緊急事業」に古川を採択していただいたところであるが、事業の計画期間の平成30年度までに事業を完了するために必要となる平成28年度の予算を確保していただきたい。

< 27年度当初予算額 約11億円（国費5.5億円、府費5.5億円）>

【京都府の担当課】

建設交通部 河川課 075-414-5282